

## 第1回ちば講座アワード

## 「ユースカルチャー支援事業 学生のための舞台衣装制作講座」 実施報告書

■講座のねらい 青少年が親しみを持てる「舞台衣装」を題材に取り上げ、実践的な講座を第一線で活躍しているクリエイター指導のもと開催し、舞台芸術を身近に感じてもらい、文化芸術の裾野の拡大と青少年達による協働作業を通じて、協調性・創造性・感性を育んでもらい、将来の文化芸術の担い手の育成も図ることをねらいに開催しました。

■講座の様子

9/15 オリエンテーション・グループ分け	9/16 グループワーク・デザイン制作講習
9/22 グループワーク・デザイン制作講習	10/5 グループワーク・舞台用ヘアメイク講習
10/14 グループワーク	10/19 グループワーク・デザイン講習
10/20 ライブスタッフ体験会	



オリエンテーション



グループワーク①



グループワーク②



舞台用ヘアメイク講義



デザイン講習



ステージ衣装贈呈

■参加者の声

- ・衣装だけではなく、デザイン画を描いたりして様々なことを経験でき、他の人の意見を聞いて刺激的だった。学校と重なってしまい全日程は参加できなかったのもう少し参加したかった。
- ・グループごとだったので、色んな子の話を詳しく聞いた。同世代の似た目標を持った子が集まる機会は中々無いと思ったので、楽しかった。
- ・衣装製作だけではなく、ヘアメイクも学べたので、とても満足しています。デザインの評価もしっかり聞いて、改善点を見つけることができたので、もっと頑張ろうと思いました。
- ・毎回行くのが楽しみで、新しい友達ができて参加して良かったなと思いました!!
- ・高3という進路決定をするタイミングで、このイベントに参加させていただいて、とても嬉しかったです。貴重な経験をありがとうございました。

■成果と課題 6グループに分かれ、10月20日のライブのアーティストが着用するステージ衣装とアクセサリー等の小道具の制作を目指し開催しました。グループワークという協働作業を重ね、青少年達は他者のもつ能力や価値観を認め合うことができ、活発な意見交換等もできるようになり一定の成果が得ることができたと思われま。また、当該分野への理解を深められ、多くの再度の開催を望む声をもらうことができました。今回は、回数が限られていることから、予め用意したデザインに沿って制作を行ったが、次回以降は青少年達にデザイン制作も行ってもらい、より深く舞台芸術を体験できるように取り組む必要を感じました。